

CARL BILDT

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Prime Minister of Sweden
- Chair of the Global Commission on Internet Governance



Carl Bildtは、スウェーデンの首相（1991年 - 1994年）と外相（2006年 - 2014年）の両方を務めました。

最初の期間に彼の政府は主要なリベラル経済改革を始めたばかりでなく、欧州連合との間で交渉しそして加盟協定に署名しました。1990年代前半から半ばにかけての改革期間は、その後の数十年にわたる成長の成功への道を切り開いたと一般に考えられています。

その後、彼は主にバルカン半島の紛争に関連してEUと国連との国際的な機能を果たしました。彼はボスニアでの Dayton 和平会談の共同議長を務め、同国で最初の上級代表になりました。後に、彼はその地域への国連事務総長コフィ・アナンの特使でした。

Topics

- Government
- Politics

Carl Bildtは、新しいICTテクノロジーの早期提唱者でした。彼とクリントン大統領との間の1994年の電子メール交換は、州/政府首脳間の最初のものでした。1999年にスウェーデンの中等度党党首を辞任し、2000年に議会を去った後、彼はまた、スウェーデンとアメリカの企業理事会、そしてさまざまな国際シンクタンクにも携わっていました。

2006年にスウェーデンの外務大臣として戻って、彼はそれらの年の間にヨーロッパの外務大臣の中で最も著名で声高の1人として見られるようになります。彼はEUのイースタンパートナーシップの創始者の一人であり、中東問題についてもEUを前進させた。

Carl Bildt氏はAkin Gump Global Solutionsのシニアインターナショナルアドバイザー、およびヨーロッパの編集委員会のメンバーも務めています。Bildt氏は、欧州改革センター、Aspen Institute Italia、RAND Europeなど、多数の国際機関で顧問を務めています。

カールビルトは国際的な外交においてもソーシャルメディアの利用を推進し続けてきました。